

週刊 タバコの正体

タバコが原因で発症する病気はたくさんあります。がん、心筋梗塞、脳梗塞、COPD(慢性閉塞性肺疾患)などがその代表ですが、どんな病気でも病気だとわかれば、病院で治療を受けることになります。すると、当然のことながら治療費が必要ですよ。大した病気でなければ数回の治療ですむので治療費も少ないでしょうが、入院や手術が必要になってくるとそれなりに高額となってきます。

例えば、がんの治療には下表にあるような費用がかかります。この表は厚生労働省の医療給付金実態調査の統計をもとに推計した、2012年の治療1件あたりに支払われた平均の費用だそうです。

がんの種類	入院の費用		入院外の費用	
	医療費総額	3割自己負担額	医療費総額	3割自己負担額
胃がん	60万 3,550円	18万 1,065円	2万 6,431円	7,929円
結腸がん	59万 2,917円	17万 7,875円	4万 2,279円	1万 2,684円
直腸がん	71万 931円	21万 3,279円	5万 7,103円	1万 7,131円
肝がん	56万 7,644円	17万 293円	3万 9,427円	1万 1,828円
肺がん	63万 6,724円	19万 1,017円	5万 2,488円	1万 5,746円
乳がん	53万 5,330円	16万 599円	4万 8,784円	1万 4,635円
子宮がん	59万 816円	17万 7,245円	2万 3,385円	7,016円
悪性リンパ腫	91万 1,078円	27万 3,323円	5万 3,677円	1万 6,103円
白血病	144万 4,010円	43万 3,203円	7万 6,959円	2万 3,088円
その他のがん	59万 3,686円	17万 8,106円	4万 2,766円	1万 2,830円
胃がん	52万 1,113円	15万 6,334円	1万 7,541円	5,262円

『がん保険の教科書』サイトから

タバコを吸い続けると、こんな病気になる確率が高くなります。しかも、喫煙を続けるためにはタバコを買い続けなければなりません。例えば、毎日430円のタバコを20年間買い続けると300万円を超えてしまいます。300万円以上も出費して、自分の身体にダメージを与え続けたあげくに病気になり、その治療費をも負担しなければならなくなるのです。

まったく馬鹿げていると思いませんか。わざわざお金を払って病気になっているようなもので、その治療費も自分で払うわけですから、冷静に考えればタバコを吸い始める人はいないはず。すでに一生タバコを吸わないつもりの方には当然のことだとわかってもらえるでしょう。でも、もし、この事に気がついていない人がいれば、ちょっと耳打ちしてあげてください。

産業デザイン科 奥田 恭久